

高知大学防災推進センター一年報

Annual Reports

of

Center for Disaster Prevention Promotion, Kochi University

第 9 号, 令和 6 (2024) 年度

目次

1. センター活動	1
1-1 令和6年度センター活動概要	2
1-2 シンポジウム・セミナー等	2
1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験	3
2. 研究活動	4
2-1 学会・研究発表	5
2-2 論文・雑誌	12
3. 社会活動	15
3-1 小中高等学校における防災講演等	16
3-2 講演・研修会等	17
3-3 学外委員等	19
3-4 学会関係委員	22

1. センター活動

1-1 令和6年度センター活動概要

実施日	内 容
6月11日	令和6年能登半島地震第二次調査団 現地調査報告会 ～早期復興に対する課題と解決策～
7月24日	第31回運営戦略室会議を開催
10月10日	第32回運営戦略室会議を開催
1月28日	第33回運営戦略室会議を開催
2月26日	第34回運営戦略室会議を開催

1-2 シンポジウム・セミナー等

(1) 令和6年能登半島地震第二次調査団 現地調査報告会～早期復興に対する課題と解決策～

日時：令和6年6月11日（火） 13:00～17:00

場所：高知大学朝倉キャンパス メディアの森 6階 メディアホール

及び オンライン配信のハイブリッド開催

主催：高知大学 防災推進センター・高知県危機管理部・高知県土木部

日程：

開会挨拶	高知大学 第二次調査団 団長 原 忠
現地調査の概要と事前復興まちづくりの重要性	高知大学 原 忠
家屋被害の特徴と課題	高知大学 山田 伸之
河川及び周辺構造物の被害と課題	(株) 第一コンサルタンツ 片岡 寛志
ため池の被害と課題	高知県危機管理部 梶原 利勝
港湾構造物の被害と課題	日本製鉄(株) 山崎 弘芳
上下水道施設の被害と課題	高知県土木部 祖父江 秀和
斜面災害の被害と課題	(株) 地研 下郡 裕之
早期復興を目指した取り組み	高知県危機管理部 江渕 誠
パネルディスカッション ～今次地震の教訓を生かすため～	
閉会挨拶	高知県危機管理部 第二次調査団 副団長 江渕 誠

1-3 防災サポーター・防災インストラクター認定試験

高知大学には防災に関する学生の自主的な取組を支援するために「防災サポーター」、「防災インストラクター」認定制度があります。指定する共通教育開講 4 科目（平成 28 年度以前入学生「大地の災害」、「地震の災害」、「流れと波の災害」、「災害と生きる」；平成 29 年度以降「大地の災害」、「地震の災害」、「気象と波の災害」、「災害と生きる」）を受講し単位取得をした学生に対して実施される認定試験を合格すると防災サポーター認定証が交付されます。また、防災サポーターに認定された学生が自主的な取組（防災訓練、防災講座などの学外学習、救命救急講習）などの実績が認められると、防災インストラクター認定試験を受験し合格すると防災インストラクター認定証が学長より交付されます。

本年度は、以下のように認定試験を実施しました。

防災サポーター認定試験

日時：令和 6 年 3 月 5 日（水） 小論文：13：00～14：00

場所：理工学部 1 号館 1 階学生実験室 1

受験者：4 名

合格者：4 名

2. 研究活動

2-1 学会・研究発表

1. Yoshitaka Hashimoto, Jinpei Mitani, Rüdiger Kilian, Rebecca Kühn, and Michale Stipp : Brittle/cataclastic deformation and dissolution-precipitation creep in the Goshikinohama fault (Shimanto Belt, SW-Japan): Indication of seismic cycling and possible slow slip?, EGU General Assembly, Viena, Austria, 4月14-19日, 2024.
2. 山田伸之, 丁子かおる : 発達に応じた教育的理解を促す防災保育の試み, 日本保育学会第77回大会, オンライン, 5月11-12日, 2024.
3. 細川貴弘, 橋本善孝 : 地震サイクル間の流体圧変動の地質学的制約, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張メッセ, 5月26-31日, 2024.
4. 安達真秀, 濱田洋平, 橋本善孝, 白石和也, Ma Yanxue, 仲田理映, 木下正高 : Structural description and interpretation of theseismic reflection image along subducting seamount in Hyuga-nada, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張メッセ, 5月26-31日, 2024.
5. 内田泰蔵, 橋本善孝, 山本裕二, 畠山唯達 : The heating signature within fossil sesimogeniczone recorded as secondary magnetization: Cretaceous Shimanto Belt, Yokonami mélange, southwest Japan, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張メッセ, 5月26-31日, 2024.
6. 平岡空, 橋本善孝, 細川貴弘, 田村周平 : 超低周波地震から推定した流体圧は地形と関連性がある, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張メッセ, 5月26-31日, 2024.
7. 濱田洋平, 神谷奈々, 中元啓輔, 奥田花也, 橋本善孝 : ReCoRD program for Understanding the FormationProcess and Physical Property Distribution of the Upper Prism inthe Japan Trench (ReC23-02), 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張メッセ, 5月26-31日, 2024.
8. 村田文絵, 高岡凌大, 松山航, 佐々浩司 : 2023年6月2日に高知県西部で発生した線状降水帯の解析, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 幕張, 5月29日, 2024.
9. 笹原克夫 : 砂防計画から見た流域土砂管理の課題, 2024年度土木学会四国支部技術研究発表会フォーラム, 高知工科大学, 6月1日, 2024.
10. 荒木徹平, 坂本淳 : 地方都市の津波浸水想定区域における居住選択傾向の類型化—須崎市におけるケーススタディ, 土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集, 高知工科大学, 6月1日, 2024.
11. 山田七海, 坂本淳 : 全国の廃校となった公立小中学校の活用用途における特徴分析, 土木学会四国支部技術研究発表会講演概要集, 高知工科大学, 6月1日, 2024.
12. Ozaslan, B., H. Yamanaka and N. Yamada : Simulation of Seismic Ground Motion for Aftershocks of the February 6, 2023 Kahramanmaras Earthquakes, 物理探査学会第150回学術講演会, 東京, 6月4-6日, 2024.

- 13.Laudari, S, Hara, T, Nakazawa, H : Deformation analysis of Improved gabion revetment practices, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 14.内田志春, 原 忠, Laudari Suresh : 不織布の有無が蛇籠護岸の安定性に及ぼす影響, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 15.泉明良, 山崎弘芳, 棚谷南海彦, 原 忠 : 鋼矢板二重式工法によるため池堤体の動的遠心載荷模型実験 (その 1) 模型実験概要と動的挙動, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 16.山崎弘芳, 棚谷南海彦, 泉明良, 原 忠 : 鋼矢板二重式工法によるため池堤体の動的遠心載荷模型実験 (その 2) 鋼矢板に関する挙動, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 17.中山卓, 原 忠, 小泉圭吾 : 現地観測に基づく鉄道盛土表層における降雨浸透の把握, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 18.中澤博志, 原 忠, 栗林健太郎, 棚谷南海彦, 江渕誠 : 令和 6 年能登半島地震における液状化被害調査概要, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 19.手塚大介, 五十嵐盟, 木村一眞, 原 忠 : モデル土槽における地中での木材への影響, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 20.中村友紀恵, 羽田浩二, 深津宗祐, 江口拓生, 原 忠 : 石垣 (盛土部) を対象とした常時微動観測による健全性評価手法の開発, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 21.五十嵐盟, 手塚大介, 久保島吉貴, 加藤英雄, 原 忠 : モデル土槽に埋設した円柱材の引抜試験, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 22.沼田淳紀, 村田拓海, 吉田雅穂, 足立有史, 尾崎健一郎, 西岡英俊, 原 忠, 山田昌郎, 野田龍, 上田摩耶子 : CLT で水平地盤補強した盛土の実大実験, 第 59 回地盤工学研究発表会, 北海道旭川市, 7 月 23-25 日, 2024.
- 23.五十嵐盟, 手塚大介, 久保島吉貴, 加藤英雄, 原 忠 : モデル土槽に 1 年間埋設した円柱材の引抜試験と木材含水率の評価, 土木学会木材工学研究発表会, 東京都新宿区四谷, 8 月 20 日, 2024.
- 24.松原涼真, 重藤迪子, 神野達夫, 笠松健太郎, 山田伸之, 山中浩明 : Love 波を用いた波形逆解析に基づく筑紫平野の 2 次元深部 S 波速度構造モデルの高精度化, 日本建築学会大会学術講演会, 東京, 8 月 28-31 日, 2024.
- 25.Ozaslan, B., H., Yamanaka and N. Yamada : Modeling Long-Period Ground Motion for Aftershocks of the 2023 Kahramanmaras Earthquake Sequence in the Southeast of Turkey, 日本建築学会大会学術講演会, 東京, 8 月 29-31 日, 2024.

- 26.坂本淳：路線バスを活用した貨客混載による過疎地域への物流サービス継続の可能性—空間情報データに基づくドライバー不足対策のシミュレーション，日本福祉のまちづくり学会全国大会，北海道科学大学，8月31日，2024.
- 27.荒木徹平，坂本淳：津波リスクと交通利便性に着目した住民類型化と居住選好の定着度に関する考察，土木学会年次学術講演会講演概要集，東北大学，9月5日，2024.
- 28.坂本淳：自然災害伝承碑はハザードマップの代替指標となりうるか？，土木学会年次学術講演会講演概要集，東北大学，9月5日，2024.
- 29.神谷奈々，濱田洋平，奥田花也，中元啓輔，内田泰蔵，細野日向子，橋本善孝，久保雄介：日本海溝における上部プリズムの物理的，構造的特徴と形成過程，日本地質学会第131年学術大会，山形大学，9月8-10日，2024.
- 30.木下正高，荒木英一郎，仲田理映，土岐知弘，横田裕輔，山下裕亮，橋本善孝，濱田洋平，澤井みち代：日向灘のスロースリップ検出の試み：海底光ファイバー歪計設置に向けて，日本地質学会第131年学術大会，山形大学，9月8-10日，2024.
- 31.橋本善孝：構造的メランジュのレオロジーモデルと天然からの制約，日本地質学会第131年学術大会，山形大学，9月8-10日，2024.
- 32.内田泰蔵，橋本善孝：古地磁気学的手法を用いたプレート境界断層の発熱温度推定，日本地質学会第131年学術大会，山形大学，9月8-10日，2024.
- 33.細川貴弘，橋本善孝：地震サイクルに伴う流体圧変動及び差応力の地質学的制約，日本地質学会第131年学術大会，山形大学，9月8-10日，2024.
- 34.山崎弘芳，中山裕章，石濱吉郎，原 忠，加藤智雄，黒田修一，栗林健太郎，棚谷南海彦：鋼矢板により補強したため池堤体の豪雨時における堤体内の浸透挙動，2024年度（第73回）農業農村工学会大会講演会，青森県弘前市，9月11日，2024.
- 35.伊藤創平，藤岡正樹，大槻知史：高大連携における減災プロジェクトを通じた協働教育の実践—手動起震機プロジェクトを事例に一，International Conference of New Praxis and Taiwan-Japan Alliance of Local Revitalization and Social Practice，暨南国際大学，9月13日，2024.
- 36.笹原克夫：多次元変位計測に基づく掘削斜面の崩壊の予兆の検出—崩壊に至る変位の加速的増加の開始点—，2024年度（公社）日本地すべり学会第64回研究発表会，宮城県仙台市，9月17-20日，2024.
- 37.佐藤匠，福場俊和，室井翔太，佐藤渉，笹原克夫：定点カメラ画像解析による表層崩壊発生時の斜面変位検出，2024年度（公社）日本地すべり学会第64回研究発表会，宮城県仙台市，9月17-20日，2024.
- 38.室井翔太，佐藤 匠，福場俊和，佐藤 渉，笹原克夫：表層崩壊における GNSS 計測の適用性検証，2024年度（公社）日本地すべり学会第64回研究発表会，宮城県仙台市，9月17-20日，2024.

39. 福場俊和, 室井翔太, 佐藤匠, 佐藤渉, 笹原克夫: 斜面計測に基づく表層崩壊の発生予測の試行, 2024 年度 (公社) 日本地すべり学会第 64 回研究発表会, 宮城県仙台市, 9 月 17-20 日, 2024.
40. 濱田好弘, 中出剛, 片山政弘, 石濱茂崇, 笹原克夫, 板山達至: 動態モニタリングによる掘削時の自然斜面の不安定度評価ー礫質土の変形特性と掘削後のクリープ変形特性ー, 2024 年度 (公社) 日本地すべり学会第 64 回研究発表会, 宮城県仙台市, 9 月 17-20 日, 2024.
41. 赤井碧宇, 笹原克夫: 掘削斜面から採取された細粒土のクリープ変形特性, 2024 年度 (公社) 日本地すべり学会第 64 回研究発表会, 宮城県仙台市, 9 月 17-20 日, 2024.
42. 田村優人, 笹原克夫: 模型斜面実験における二次元方向の変位を用いた斜面不安定度評価, 2024 年度 (公社) 日本地すべり学会第 64 回研究発表会, 宮城県仙台市, 9 月 17-20 日, 2024.
43. 大槻知史: 「いつも」と「もしも」を繋ぐまちづくり, 日本人間関係学会 第 32 回全国大会, 高知大学, 9 月 28-29 日, 2024.
44. 山岡俊一, 荻野弘, 岩田陽澄, 小林千景, 坂本淳, 野田宏治: ゾーン 30 プラスの整備効果に関する研究ー愛知県大府市北山地区を事例にー, 第 70 回土木計画学研究発表会, 講演集, 岡山大学, 11 月 16 日, 2024.
45. Laudari SURESH, Tadashi HARA, Hiroshi NAKAZAWA, Daisuke SUETSUGU, Hiroyuki KURIHARA, Tsuyoshi NISHI, Motoharu Uchida: The performance of gabions is influenced by their design, the filling stones used, and the shape of the steel wire mesh, 2th Geotechnics for Sustainable Infrastructures, ネパール国カトマンズ市, 11 月 27-29 日, 2024.
46. Tadashi Hara: Sustainable gabion technology adapted to developing countries, 2th Geotechnics for Sustainable Infrastructures, ネパール国カトマンズ市, 11 月 27-29 日, 2024.
47. Hiroyoshi Yamazaki, Tadashi Hara, Namihiko Tanaya: Influence of Heavy Rain on the Reinforced Structure of a Earthfill Dam Using Double Steel Sheet Pile Walls, 2th Geotechnics for Sustainable Infrastructures, ネパール国カトマンズ市, 11 月 27-29 日, 2024.
48. 守屋数馬, 山田伸之: 2024 年能登半島地震時のカメラ映像を用いた強震動に伴う事象分析の試み, 物理探査学会第 151 回学術講演会, 宮崎県, 12 月 4-6 日, 2024.
49. 山田伸之: 高知平野の端部等での微動探査, 物理探査学会第 151 回学術講演会, 宮崎県, 12 月 4-6 日, 2024.
50. 桶川博教, 中川頌将, 小林昌弘, 酒井孟, 浅木佑允, 堀越一輝, 原 忠: 令和 6 年能登半島地震における飯田港および蛸島漁港の被害状況 (その 1), 令和 6 年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 愛媛県今治市, 12 月 5-6 日, 2024.

- 51.中川頌将, 桶川博教, 小林昌弘, 酒井孟, 浅木佑允, 堀越一輝, 原 忠 : 令和 6 年能登半島地震における飯田港および蛸島漁港の被害状況 (その 2) , 令和 6 年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 愛媛県今治市, 12 月 5-6 日, 2024.
- 52.酒井孟, 中川頌将, 桶川博教, 小林昌弘, 浅木佑允, 堀越一輝, 原 忠 : 令和 6 年能登半島地震における飯田港および蛸島漁港の被害状況 (その 3) , 令和 6 年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 愛媛県今治市, 12 月 5-6 日, 2024.
- 53.中山卓, 原 忠, 小泉圭吾, 木村文彦 : 施工年代の古い鉄道盛土の堆積構造と降雨浸透特性, 令和 6 年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 愛媛県今治市, 12 月 5-6 日, 2024.
- 54.Tadashi Hara, Puudel Rachana, Hideo Kato, Yoshitaka Kubojima, Chikai Igarashi, Sakae Horisawa : Relationship between dry density and water content ratio in the vicinity of wood piles buried, 令和 6 年度地盤工学会四国支部技術研究発表会, 愛媛県今治市, 12 月 5-6 日, 2024.
- 55.Yoshitaka Hashimoto, Guanzhi Wang, Jason P Morgan and Paola Vannucchi : Conditions for viscous deformation and failure in a Block-in-Matrix Texture by FEM Models, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12 月 9-13 日, 2024.
- 56.Sora Hiraoka, Yoshitaka Hashimoto and Takahiro Hosokawa : Constraints on Differential Stress from Shear Veins in Mélanges: Yokonami Mélange of the Cretaceous Shimanto Belt, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12 月 9-13 日, 2024.
- 57.Takahiro Hosokawa and Yoshitaka Hashimoto : Geological constraints on change in fluid pressure and differential stress during seismic cycle in a shallow ductile-to-brittle transition zone along a subduction plate interface, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12 月 9-13 日, 2024.
- 58.Masataka Kinoshita, Kazuya Shiraishi, Rie Nakata, Yohei Hamada, Yoshitaka Hashimoto, Eiichiro Araki and Michiyo Sawai : Heat flow in the western Nankai forearc, SW Japan, derived from BSR, surface probe and drilling: Implication for the effect of seamount subduction on earthquakes, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12 月 9-13 日, 2024.
- 59.Guanzhi Wang, Yoshitaka Hashimoto, Jason P Morgan and Paola Vannucchi : Numerical Exploration of Block-in-Matrix Deformation, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12 月 9-13 日, 2024.
- 60.Yanxue Ma, Rie Nakata, Kimihiro Mochizuki, Yoshitaka Hashimoto and Yohei Hamada : Reflection Full Waveform Inversion for Seamount Subduction Imaging in Hyuga-nada,

Japan: Implications for Shallow Tremor Activity, AGU annual meeting, Washington DC, USA, 12月9-13日, 2024.

61. 神田翔哉, 村田文絵: 2022年12月23日高知県における大雪事例の解析, 日本気象学会関西支部第2回例会, 高知, 12月13日, 2024.
62. 泉駿介, 村田文絵: 台風2410号接近時に実施したラジオゾンデ観測と高知大X帯偏波レーダーの特別観測データの解析, 日本気象学会関西支部第2回例会, 高知, 12月14日, 2024.
63. 神野達夫, 重藤迪子, 高井伸雄, 津野靖士, 山中浩明, 是永将宏, 三宅弘恵, 松島信一, 浅野公之, 山田伸之, 地元孝輔, 安部魁人, 中川尚郁, 青井優太郎, Fredrick Ouma, 中村愛彩, Bilal Ozaslan, 松田大幹, 大野登羽: 輪島市街地における2024年能登半島地震の高密度余震観測および微動観測, 令和6年度京都大学防災研究所研究発表講演会, 宇治, 2月25-26日, 2025.
64. 後藤楓佳, 山岡俊一, 荻野弘, 小林千景, 岩田陽登, 坂本淳: ゾーン30プラスの整備に対する住民意識の実態, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
65. 山本真央, 坂本淳, 山岡俊一: 空間情報データを援用した消滅可能性自治体における若年女性暴露人口の実態分析, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
66. 須網咲喜, 山岡俊一, 荻野弘, 野田宏治, 三村泰広, 山崎基浩, 佐々木康介, 山田恭生, 池田典弘, 坂本淳: 長期供用後における速度連動型電光表示板に対する住民意識構造の分析, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
67. 荒木徹平, 坂本淳, 山岡俊一: 津波リスクを有する地方都市における住民の居住選好の分析 — 高知県須崎市におけるケーススタディー, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
68. 山田七海, 坂本淳, 山岡俊一: 廃校の活用状況と空間指標の関連および活用の要因分析, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
69. 河合一樹, 山岡俊一, 荻野弘, 三村泰広, 山崎基浩, 坂本淳: 生活道路における法定外表示のドライバーに対する心理的効果に関する研究, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究, 活動発表会, ふれあい貸し会議室(広島市), 3月1日, 2025.
70. 伊藤創平, 大槻知史: 手動起震装置を用いた発災時シミュレーション — 一支, 受援者を超えてフラットにつながる —, 地区防災計画学会 第11回大会, オンライン, 3月1日, 2025.

71.赤井碧宇，笹原克夫：掘削を受ける斜面の掘削後の遅れ変形のメカニズム，斜面未災学研究集会（京都大学防災研究所斜面未災学研究センター），京都府宇治市，3月11日，2025.

2-2 論文・雑誌

1. 笹原克夫：変位に着目した地すべり対策のための計画論—今後の日本社会の変化を見すえて—, 日本地すべり学会誌, Vol. 61, No.4, 5-12, 2024.
2. Sasahara, K., Katayama, M., Ishihama, S. et al.: Prediction of the failure of a slope comprising weathered granite soil under multistep excavation based on multidimensional displacement measurements, *Landslides*, 21, 3119-3136, Springer.
3. 笹原克夫: 中山間地の活性化に向けて—国のしくみを使いつくしましょう—, 砂防と治水, Vol.56, No.7, 4-5, 2024.
4. 笹原克夫：「モニタリング」の結果をどう活用するのか?, 土木技術資料, Vol.67, No.3, 5, 2024.
5. Suresh, L., Hara, T., Nakazawa, H.: Experimental analysis of gabion revetments for low-cost and stable riverbank protection, *Proceedings of International Conference on Trends and Innovations in Management Engineering, Sciences and Humanities*, 164-178, 2024.
6. Nakayama, T., Hara, T., Koizumi, K.: Proposal of a Method to Easily Understand Rainfall Infiltration in Railway Embankments, *Journal of Civil Engineering and Architecture*, 18, 1-8, 2024.
7. Nakazawa, H., Kawamata, Y., Hara, T.: Study on traffic performance on liquefied ground for rapid evacuation from Tsunami and Road opening, 18th World Conference on Earthquake Engineering, 1-12, 2024.
8. Sakamoto, J., Laudari, S., Fujioka, M., Hara, T.: Proposal of a method to analyze children's flood risk exposure and risk perception using GPS tracking data and questionnaire survey, *Geoenviron Disasters*, 11(20), 2024.
9. 原 忠：軟弱地盤内に長期間埋設された木杭周辺の地盤特性と改良効果, 地盤工学会誌, 72(9), 13-17, 2024.
10. Horisawa, S., Okano, D., Igarashi, C., Hara, T. and Matsushashi, T.: Degradation of logs installed underground for a half century and the microbial communities involved, *Journal of Wood Science*, 70(1), 1-12, 2024.
11. Suresh Laudari, Tadashi Hara, Hiroshi Nakazawa: Stability Analysis of Low-Cost Gabion Revetments for Adoption in Developing Countries: Insights from Field Investigations and Laboratory Experiments, *Journal of Civil Engineering and Architecture*, 18, 565-580, 2024.
12. 久保島吉貴, 加藤英雄, 原 忠, 園田里見, 柴和宏: 曲げ振動試験による埋設状態の木杭のヤング率の推定, 木材学会誌, 71(1), 27-35, 2025.
13. 久保島吉貴, 加藤英雄, 原 忠, 園田里見, 柴和宏: 木杭の地中の端末条件に及ぼす地盤の水分の影響, 木材工業, 80(2), 56-61, 2025.
14. Yanxue Ma, Rie Nakata, Kimihiro Mochizuki, Yoshitaka Hashimoto & Yohei Hamada: Structural control on the shallow tremor distribution linked to seamount subduction: insights from high-resolution seismic imaging in Hyuga-nada, *Earth, Planets and Space*, 76, 2024.

- 15.T.-W. Chen, R. Affinito, C. Marone, D. Fisher, A. Smye, Y. Hashimoto : Frictional Properties and Healing Behavior of Tectonic Mélanges: Implications for the Evolution of Subduction Fault Zones, *Journal of Geophysical Research Solid Earth*, 2024.
- 16.T.-W. Chen, A. Smye, M. Lloyd, D. Fisher, Y. Hashimoto : Temperatures of Vein Formation Associated With Plate Interface Deformation Constrained by Oxygen and Clumped Isotope Thermometry, *Geochemistry, Geophysics, Geosystems*, 2024.
- 17.Tsuno,S., K. Niwa, M.Korenaga, H.Yamanaka, K.Chimoto, H.Miyake and N.Yamada : Application of the on-site P-wave earthquake early warning method based on site-specific ratios of S-waves to P-waves to the 2016 Kumamoto earthquake sequence, Japan, *Earth, Planets and Space*, 76, 2024.
- 18.Yoshihide Tominaga, Xin Zhang : Particle image and tracking velocimetry measurements of exhaled airflow and particle dispersion around human body under head- and tailwind conditions, *Building and Environment*, 271, 2025.
- 19.Monireh Aram, Xin Zhang, Dahai Qi, Yoon Ko : Sub-scale helium tests and numerical simulations for studying the effect of location and magnitude of BIPV double skin facade fires on the smoke spread, *Journal of Building Physics*, 48, 2025.
- 20.Yoshihide Tominaga, Xin Zhang, Koharu Miyakoshi : Wind tunnel experiment on cross-ventilation of generic isolated building with various roof shapes: Impact of roof pitch and eaves, *Building and Environment*, 265, 2024.
- 21.Ibrahim Reda, Eslam Ali, Justin Berquist, Chang Shu, Xin Zhang, Monireh Aram, Dahai Qi, Liang (Grace) Zhou, Liangzhu (Leon) Wang, Theodore Stathopoulos, Andreas Athienitis : Exploring high-rise preventive ventilation: Experimental investigation of inter-zone air pressurization with tracer gas analysis, *Building and Environment*, 258, 2024.
- 22.Xin Zhang, Ibrahim Reda, Monireh Aram, Dahai Qi, Liangzhu (Leon) Wang, Hachimi Fellouah : Wind-driven smoke dispersion in rooftop photovoltaic fires: An experimental investigation with helium smoke, *Journal of Building Engineering*, 83, 2024.
- 23.Jun Sakamoto : Examining the potential of natural disaster monuments as surrogate indicators for disaster hazards in Japan, *Natural Hazards*, 120, 12643-12662, 2024.
- 24.Jun Sakamoto : Proposal of A Flood Damage Road Detection Method Based on Deep Learning and Elevation Data, *Geomatics, Natural Hazards and Risk*, 15(1), 2375545, 2024.
- 25.Jun SAKAMOTO, Suresh LAUDARI, Masaki FUJIOKA, Tadashi HARA : Proposal of a method to analyze children' s flood risk exposure and risk perception using GPS tracking data and questionnaire survey, *Geoenvironmental Disasters*, 11, 20, 2024.
- 26.Jun Sakamoto : Can natural disaster monuments reflect hazard maps?, *Proceedings of 2024 International Conference Asia-Pacific Planning Societies*, 24, 4, 2024.
- 27.永田臨, 坂本淳 : 路線バスを活用した貨客混載の展開によるドライバー不足対策効果のシミュレーション, *交通工学研究発表会論文集*, 44, 719-725, 2024.

- 28.坂本淳：人口流動データを用いた災害後の道路寸断状況の巡回手法の提案，交通工学研究発表
会論文集，44，622-627，2024.
- 29.坂本淳：廃校小中学校の活用状況と空間指標の関連および活用の要因分析，都市計画論文集，
59(3)，579-586，2024.
- 30.永田臨，坂本淳，宮崎耕輔：過疎地域を接続する路線バスを活用した貨客混載事業による運転
時間省力化の可能性，交通工学論文集（特集号），11(2)，9，2025.
- 31.荒木徹平，坂本淳：津波リスクを有する地方都市における住民の居住選好の分析－高知県須崎
市におけるケーススタディー，地域安全学会論文集，45，10，2025.
- 32.伊藤創平，藤岡正樹，大槻知史：高大連携における減災プロジェクトを通じた協働教育の実践
－手動起震機プロジェクトを事例に－，Proceedings of International Conference of New
Praxis and Taiwan-Japan Alliance of Local Revitalization and Social Practice，2024.
- 33.伊藤創平，大槻知史：手動起震装置を用いた発災時シミュレーション 一 支・受援者を超えて
フラットにつながる－，地区防災計画学会誌，第 32 号，51-52，2025.
- 34.Jun SAKAMOTO, Suresh LAUDARI, Masaki FUJIOKA, Tadashi HARA : Proposal of a
method to analyze children' s flood risk exposure and risk perception using GPS tracking
data and questionnaire survey, Geoenvironmental Disasters, 11(20), 2024.
- 35.伊藤創平，藤岡正樹，大槻知史：高大連携における減災プロジェクトを通じた協働教育の実践
－手動起震機プロジェクトを事例に－，Proceedings of International Conference of New
Praxis and Taiwan-Japan Alliance of Local Revitalization and Social Practice，2024.

3. 社会活動

3-1 小中高等学校における防災講演等

高知県教育委員会学校防災アドバイザー事業（参加者 23 名）

実施日	市町村	学校名	参加者	アドバイザー
2024 年 8 月 2 日	県立	高知県立山田特別支援学校 田野分校	3	山田 伸之
2024 年 8 月 6 日	県立	高知県立四万十高等学校	20	笹原 克夫

上記以外の小中高等学校（参加者 3,243 名）

実施日	実施場所	参加者数	担当者
2024 年 4 月 30 日	須崎総合高等学校	300	大槻 知史
2024 年 5 月 28 日	須崎総合高等学校	300	大槻 知史
2024 年 6 月 20 日	高知市一宮小学校	200	大槻 知史
2024 年 7 月 2 日	旭小学校	50	大槻 知史
2024 年 7 月 17 日	山陽学園中学校 (モンベルアウトドアビレッジ本山)	100	大槻 知史
2024 年 7 月 18 日	須崎総合高等学校 (オンライン)	300	大槻 知史
2024 年 7 月 18 日	南国市立北陵中学校	200	大槻 知史
2024 年 10 月 2 日	私立太平洋学園高等学校	200	大槻 知史
2024 年 10 月 4 日	鳴門西中学校	30	大槻 知史
2024 年 10 月 7 日	高知国際高等学校	300	大槻 知史
2024 年 10 月 23 日	高知県立丸ノ内高等学校	200	大槻 知史
2024 年 10 月 24 日	就実中学校 (モンベルアウトドアビレッジ本山)	60	藤岡 正樹
2024 年 10 月 27 日	宇佐小学校	100	大槻 知史
2024 年 10 月 27 日	梶原高等学校	200	大槻 知史
2024 年 11 月 5 日	須崎中学校	120	大槻 知史
2024 年 11 月 11 日	高知県立高知小津高等学校	33	山田 伸之
2024 年 11 月 19 日	須崎総合高等学校 (オンライン)	300	大槻 知史
2024 年 12 月 13 日	北陵中学校	100	大槻 知史
2025 年 1 月 11 日	須崎中学校	150	大槻 知史

3-2 講演・研修会等

(参加者 5,859 名以上)

実施日	事業名	参加者	担当者
2024 年 4 月 13 日	令和 6 年度（公社）高知県建築士会高知支部通常総会	60	笹原 克夫
2024 年 5 月 3 日	蛇籠の利活用とメンテナンスに関するセミナー	50	原 忠
2024 年 5 月 15 日	サステイナブルな土木構造物に関する技術セミナー	900	原 忠
2024 年 5 月 24 日	防災製品開発 WG（土木・建築）セミナー	60	原 忠
2024 年 5 月 28 日	いきいきセカンド☆ライフ講座	50	原 忠
2024 年 6 月 1 日	放送大学 面接授業「命と暮らしを守るマイ防災プラン」	20	大槻 知史
2024 年 6 月 7 日	災害に強いまちづくり講演会	120	原 忠
2024 年 6 月 8 日	男女共同参画推進センター ソーレ「女性防災プロジェクト」 講義（高知市）	20	大槻 知史
2024 年 6 月 11 日	能登半島地震第二次調査団現地調査報告会	200	原 忠
2024 年 6 月 11 日	能登半島地震第二次調査 現地調査報告会講演	172	山田 伸之
2024 年 6 月 16 日	男女共同参画推進センター ソーレ「女性防災プロジェクト」 講義（安芸市）	20	大槻 知史
2024 年 7 月 9 日	高知新聞社若手研修	20	大槻 知史
2024 年 7 月 29 日	高知新聞社 防災いのぐ*記者事前研修	10	大槻 知史
2024 年 8 月 2 日	高知県教育委員会 人権教育研修会（避難所運営）	50	大槻 知史
2024 年 8 月 6 日	須崎中学校／総合高校 教員向け避難所運営研修	30	大槻 知史
2024 年 8 月 7 日	令和 6 年度高知県高大連携事業 「高校生のためのおもしろ科学講座」地学系	14	笹原 克夫
2024 年 8 月 21 日	ロータリークラブ卓話	60	原 忠
2024 年 8 月 24 日	潮江地区連合防災会 防災講演	100	大槻 知史
2024 年 8 月 26 日	れんけいこうち防災人づくり塾「災害に強い人」養成講座	100	原 忠
2024 年 9 月 2 日	（公社）日本道路協会令和 6 年度第 2 回道路土工委員会	30	笹原 克夫
2024 年 9 月 7 日	事前復興講演会	50	原 忠
2024 年 9 月 8 日	土佐市防災講演会「豪雨災害からいのちを守る」	100	村田 文絵
2024 年 9 月 10 日	イタリア・サッサリ大学防災講演	10	大槻 知史
2024 年 9 月 14 日	佐川町防災講演会	80	原 忠
2024 年 9 月 18 日	大豊町出前講座 防災講演会	30	大槻 知史
2024 年 9 月 21 日	ネパール河川灌漑省主催技術セミナー	30	原 忠
2024 年 9 月 25 日	耐久性の高い蛇籠を活用した治山・治水の取組セミナー	30	原 忠

実施日	事業名	参加者	担当者
2024 年 9 月 28 日	高知大学創立 75 周年研究成果報告シンポジウム 「未来研究ミュージアム」	40	笹原 克夫
2024 年 9 月 29 日	令和 6 年度高知県防災士養成講座	80	笹原 克夫
2024 年 9 月 30 日	リスクマネジメント・クライシスマネジメント（医学部授業）	10	坂本 淳
2024 年 10 月 3 日	令和 6 年度高知県土木技術職員 基礎研修	16	笹原 克夫
2024 年 10 月 5 日	鳴門市鳴門西地区 防災ワークショップ「さすけなぶる」	30	大槻 知史
2024 年 10 月 14 日	令和 6 年度高知県防災士養成講座	120	笹原 克夫
2024 年 10 月 15 日	施設園芸地帯における地震等の自然災害による被害と対策に ついての講演会	40	原 忠
2024 年 10 月 15 日	shamen-net 研究会オープンセミナー 「斜面における高精度 GPS/GNSS 変位計測技術」	120	笹原 克夫
2024 年 10 月 15 日	令和 6 年防災士養成研修	120	原 忠
2024 年 10 月 16 日	高知県立高等学校保健会 吾北支部 防災講演	20	大槻 知史
2024 年 10 月 23 日	高知大学 第 44 回理工学部部門研究談話会	45	笹原 克夫
2024 年 10 月 29 日	JICA 課題別研修「災害に強い山岳道路の開発・維持管理」	13	笹原 克夫
2024 年 10 月 29 日	潮江南地区 コミュニティづくり講演会	200	大槻 知史
2024 年 11 月 3 日	潮江東地区 防災訓練時講演	100	大槻 知史
2024 年 11 月 5 日	SSL アンカー協会講習会 高知市	70	笹原 克夫
2024 年 11 月 13 日	令和 6 年度「防災士養成研修」（高知市職員研修）	100	原 忠
2024 年 11 月 15 日	日本建設情報総合センター研究成果発表会	100	坂本 淳
2024 年 11 月 16 日	第 4 回 里海カンファレンス シンポジウム	100	大槻 知史
2024 年 11 月 21 日	建築士協会 防災講演会	20	大槻 知史
2024 年 11 月 25 日	全国防災関係人口ミートアップ 講演会	100	大槻 知史
2024 年 11 月 30 日	室戸市 防災講演会・ワークショップ	50	大槻 知史
2024 年 12 月 1 日	令和 6 年度高知県防災士養成講座	66	笹原 克夫
2024 年 12 月 4 日	大学等との技術開発懇談会	40	坂本 淳
2024 年 12 月 9 日	南海トラフ地震 建築復旧技術に関する講習会	30	藤岡 正樹
2024 年 12 月 12 日	第 139 回木材利用システム研究会	50	原 忠
2024 年 12 月 14 日	こども環境学会 2025 年大会（高知）プレ・セミナー	100	坂本 淳
2024 年 12 月 15 日	令和 6 年度高知県防災士養成講座	120	笹原 克夫
2024 年 12 月 16 日	全国防災関係人口ミートアップ 講演会	100	大槻 知史
2024 年 12 月 18 日	幡多福祉保健所 福祉避難所ワークショップ	100	大槻 知史
2024 年 12 月 22 日	高知新聞いのぐ*塾 防災研修	20	大槻 知史

実施日	事業名	参加者	担当者
2025 年 1 月 8 日	土木学会流域管理と地域計画の連携方策に関する ワークショップ	600	坂本 淳
2025 年 1 月 23 日	高知から発信する下水道の未来 第 7 回シンポジウム	200	原 忠
2025 年 1 月 28 日	JICA 島嶼国総合防災研研修	10	原 忠
2025 年 1 月 31 日	高知県東部高等学校 P 連 防災講演会	100	大槻 知史
2025 年 2 月 3 日	JICA 研修 島嶼国防災 講義	20	大槻 知史
2025 年 2 月 3 日	JICA 研修 島嶼国防災 講義・演習	20	藤岡 正樹
2025 年 2 月 13 日	須崎総合高校 教職員防災研修	20	大槻 知史
2025 年 2 月 21 日	やまなみ幼稚園 防災保育講師	245	山田 伸之
2025 年 3 月 1 日	関連災害科研 2024 年度第 2 回フィールド研究会	8	笹原 克夫
2025 年 3 月 11 日	京都大学斜面未災学研究集会	35	笹原 克夫
2025 年 3 月 16 日	簡易水害体験機のプロトタイプ開発演習	15	大槻 知史 藤岡 正樹
2025 年 3 月 27 日	徳島県美波町 防災講演会	50	大槻 知史

* 「いのぐ」：高知新聞の防災プロジェクト名であり、古い土佐弁で「しのぐ」「生き延びる」の意味。

3・3 学外委員等

委員会等	委員
(公社) 日本道路協会令和 6 年度第 1 回道路土工委員会 委員	笹原 克夫
(公社) 日本道路協会令和 6 年度第 2 回道路土工委員会 委員	笹原 克夫
JAXA 第一宇宙技術部門「地球観測に関する科学アドバイザー委員会」 分科会メンバ	村田 文絵
J-DESC ICDP 専門部会 委員	橋本 善孝
NEXCO 西日本 技術アドバイザー	原 忠
Progree of Earth Planetary Science editorial board Associate Editor	橋本 善孝
れんけいこうち広域都市圏ビジョン推進懇談会 委員	大槻 知史
一般社団法人 日本 CLT 協会 2024CLT 土木普及開発委員会 委員長	原 忠
一般社団法人 日本 CLT 協会規格検討・実証小委員会 委員	原 忠
一般社団法人四国地質調査業協会 顧問	原 忠
高知県、県立スポーツ施設の整備に関する検討会 委員	坂本 淳
高知県ライフライン復旧対策協議会 委員	原 忠
高知県学校防災アドバイザー アドバイザー	坂本 淳
高知県環境審議会 専門委員	原 忠

委員会等	委員
高知県建設業BCP審査会 審査委員	藤岡 正樹
高知県港湾機能継続協議会 座長	原 忠
高知県高知港港湾脱炭素化推進協議会 構成員	原 忠
高知県国道 321 号外防災・安全交付金路面下空洞調査委託業務公募型プロポーザル 審査委員会 審査委員	原 忠
高知県史編さん専門部会委員会 委員（自然部会長）	原 忠
高知県四万十川流域保全振興委員会第 1 回河川環境保全部会 議長	笹原 克夫
高知県四万十川流域保全振興委員会第 2 回河川環境保全部会 議長	笹原 克夫
高知県新たな管理型産業廃棄物最終処分場施設整備専門委員会（第 6 回委員会） 委員	笹原 克夫
高知県須崎港港湾脱炭素化推進協議会 委員	原 忠
高知県第 23 回物部川濁水対策検討会 委員長	笹原 克夫
高知県地震被害想定検討委員会 委員	原 忠
高知県地方港湾審議会 委員	原 忠
高知県地方港湾審議会 会長	原 忠
高知県都市計画審議会 委員	坂本 淳
高知県土木部総合評価委員会 委員	原 忠
高知県南海トラフ地震対策推進本部 アドバイザー	原 忠
高知県南海トラフ地震優良取組事業審査委員会 委員	坂本 淳
高知県物部川清流保全推進協議会 議長	笹原 克夫
高知市事前復興まちづくり計画策定検討委員会 委員	原 忠
高知市都市計画審議会 委員	原 忠
高知市防災会議幹事会 幹事	原 忠
高知市里山保全審議会 委員	坂本 淳
国土交通省 港湾における BCP 策定ガイドライン検討委員会 委員	原 忠
国土交通省 災害に強いまちづくり検討会 委員	原 忠
国土交通省 四国地方整備局 リバーカウンセラー	原 忠
国土交通省高知港海岸航行安全対策検討調査委員会 委員	原 忠
国土交通省四国広域緊急時海上輸送等検討ワーキンググループ 委員	原 忠
国土交通省四国地方整備局四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県） 委員	笹原 克夫
国土交通省四国地方整備局四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）業務分会 委員	笹原 克夫
災害に強いまちづくり検討会 委員	坂本 淳
四国 5 大学連携防災・減災教育研究協議会 委員	藤岡 正樹
四国の港湾における地震・津波対策検討会議 委員	原 忠

委員会等	委員
四国圏広域地方計画有識者懇談会 委員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査会 委員及び部会員	原 忠
四国建設業 BCP 等審査部会 審査部会員	藤岡 正樹
四国地域緊急災害調査委員会 幹事	原 忠
四国地区無電柱化協議会高知地方部会 委員長	坂本 淳
四国地方整備局, 国道 56 号大原町・朝倉南地区電線共同溝 PFI 事業有識者等委員会 委員	坂本 淳
四国地方整備局, 地域道路経済戦略研究会 四国地方研究会 委員	坂本 淳
四国地方整備局総合評価委員会地域小委員会 委員	坂本 淳
四国電力株式会社 電力アドバイザー	原 忠
四国南海トラフ地震対策戦略会議 構成員	原 忠
社会資本整備審議会 道路分科会 道路技術小委員会 第 20 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会 道路分科会 道路技術小委員会 第 21 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会 道路分科会 道路技術小委員会 第 22 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会 道路分科会 道路技術小委員会 第 23 回 道路土工構造物分野会議 委員	笹原 克夫
社会資本整備審議会道路分科会第 24 回道路技術小委員会 委員	笹原 克夫
森林総合研究所四国地域評議会 委員	原 忠
水資源開発機構 早明浦ダム再生事業環境モニタリング委員会（第 3 回） 委員長	笹原 克夫
第 10 回物部川流域治水協議会 オブザーバー	笹原 克夫
第 14 回渡川学識者会議 議長	笹原 克夫
第 19 回仁淀川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第 20 回仁淀川流域学識者会議 議長	笹原 克夫
第 2 回高知県防災関連製品認定審査会 委員	笹原 克夫
第 31 回高知県四万十川流域保全振興委員会 委員	笹原 克夫
第 4 回災害の自分事化協議会（（一財）国土技術研究センター） 議長	笹原 克夫
第 62 回高知県国土利用計画審議会 委員長	笹原 克夫
第 6 回物部川学識者会議 議長	笹原 克夫
土佐国道管内事前通行規制区間検討委員会 委員	笹原 克夫
土佐市都市再生協議会 委員長	坂本 淳
南海トラフ地震高知市長期浸水対策連絡会 委員	坂本 淳

委員会等	委員
日高村水害に強いまちづくり審議会 副会長	坂本 淳
林野庁四国森林管理局治山工事コンクール審査（現地） 委員	笹原 克夫
林野庁四国森林管理局治山工事コンクール審査（書面） 委員	笹原 克夫
令和6年度第1回土佐藩主山内家墓所整備活用委員会 委員	笹原 克夫
令和6年度第2回土佐藩主山内家墓所整備活用委員会 委員	笹原 克夫
令和6年度 第1回日高村水害に強いまちづくり審議会 委員長	笹原 克夫
令和6年度第1回道路土工委員会共通WG 委員	笹原 克夫
令和6年度第2回道路土工委員会共通WG 委員	笹原 克夫
令和6年度第3回道路土工委員会共通WG 委員	笹原 克夫
令和6年度道路土工委員会コアメンバー打合せ 委員	笹原 克夫
令和6年度能登半島地震課題分析等委託業務プロポーザル審査委員会 委員長	原 忠

3-4 学会関係委員

学会等	委員
（公社）日本地すべり学会関西支部運営委員会 委員	笹原 克夫
International Journal of ITS Research 編集委員会 委員	坂本 淳
一般社団法人地盤品質判定士会中国四国支部 顧問	原 忠
岩の力学連合会賞選考委員会 委員	山田 伸之
公益社団法人 地盤工学会 災害連絡会議 地方連絡委員（高知県）	原 忠
公益社団法人 地盤工学会 調査・研究部長	原 忠
公益社団法人 地盤工学会災害連絡会議 地方委員	原 忠
公益社団法人 地盤工学会四国支部 大雨に伴う斜面災害に関する調査研究委員会 委員	原 忠
公益社団法人 地盤工学会四国支部 地盤の動的特性の調査分析に関する研究委員会 委員長	原 忠
公益社団法人 地盤工学会四国支部 副支部長	原 忠
公益社団法人 地盤工学会表彰委員会 委員	原 忠
公益社団法人高知県土木施工管理技士会 理事	原 忠
公益社団法人地盤工学会 理事	原 忠
公益社団法人土木学会 河川堤防委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会 司法支援特別委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会 四国ブロック南海地震研究委員会 幹事	原 忠
公益社団法人土木学会 四国支部 商議員	原 忠

学会等	委員
公益社団法人土木学会 社会支援部門 幹事	原 忠
公益社団法人土木学会 地震工学委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会 南海トラフ地震高知市長期浸水対策連絡会 アドバイザー	原 忠
公益社団法人土木学会 役員候補者選考委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会四国支部 商議員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会 木製土木資材に関する研究小委員会 委員	原 忠
公益社団法人土木学会木材工学委員会 論文集編集小委員会 委員	原 忠
高知県地盤工学研究会 副会長	原 忠
国土交通省四国地方整備局 大学等との技術開発懇談会（高知地区） 委員	笹原 克夫
砂防学会理事会 理事	笹原 克夫
四国土木木材利用研究会 会長	原 忠
四国防災八十八話普及啓発研究会 委員	山田 伸之
地盤品質判定士会 中国四国支部 幹事	原 忠
土木学会, 土木技術者資格委員会小委員会 委員	坂本 淳
土木学会四国支部総会 評議員	笹原 克夫
日本気象学会関西支部 四国地区理事	村田 文絵
日本地すべり学会 計測変位に基づく地すべり防止工事計画論研究委員会 委員	笹原 克夫
日本地すべり学会国際部会 部員	笹原 克夫
日本地すべり学会執行部会 会長	笹原 克夫
日本地すべり学会社員総会 会長	笹原 克夫
日本地すべり学会能登半島地震災害対応委員会 代表	笹原 克夫
日本地すべり学会能登半島地震災害対応委員会幹事会 代表	笹原 克夫
日本地すべり学会能登半島地震災害調査 現地調査 団員	笹原 克夫
日本地すべり学会能登半島地震災害調査団打合せ 団員	笹原 克夫
日本地すべり学会理事会 会長	笹原 克夫
日本都市計画学会学術委員会 委員	坂本 淳
日本福祉のまちづくり学会 理事	坂本 淳
物部川濁水対策検討会 濁水対策の効果検証ワーキンググループ 委員	笹原 克夫
物理探査学会 理事, 編集委員	山田 伸之

高知大学防災推進センター年報
第 9 号

編集発行 高知大学防災推進センター
発行月 令和 7 年 3 月
〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1
TEL. 088-844-8891 (研究推進課)
FAX. 088-844-8926
E-mail: cdpp@kochi-u.ac.jp
URL <http://www.kochi-u.ac.jp/cdpp/>